

❧ 議会だより

おおえ

2016.07.20

No. 140

大海牛ぷくちゃん

七夕様、私たちのお願いきいてね！

平成28年第3回臨時会
平成28年第2回定例会
すばり!!ここが聞きたい(一般質問)
私もひとこと



レベーターを設置!!

あたたかい町政へ 28年度肉付予算を認定

平成28年第3回臨時会は、4月26日に開かれ、28年度一般会計補正予算及び介護保険特別会計補正予算など8議案を原案のとおり、慎重な審議のもと賛成多数で可決しました。

一般会計補正予算のさくら保育園をわかば保育園に統合する事業について、修正動議が提出されましたが、賛成少数で否決されました。



議会だより

おおえ

NO.140

目次

- 2~7 平成28年第3回臨時会
- 6 行政報告
- 7 補正予算質疑・応答
- 8~11 平成28年第2回定例会
- 8~9 行政報告
- 11 補正予算質疑・応答
- 12~16 一般質問
- 17 委員会活動報告
- 18 私もひとこと
- 編集後記



平成30年4月に統合される 保育園建設に向けて!!

設計監理委託料・用地費

◆予算額 **2,848**万円



一屋内児童遊戯施設も建設!一

わかば保育園南東地の建設予定地

長年の夢、役場庁舎内にエ

平成28年第3回臨時会補正予算第3号

一般会計 6億6,450万円を追加!

総額 51億8,850万円

総務費

450万円

役場庁舎内にエレベーター設計委託料



平成28年度

肉付予算

クローズアップ

消防費

3億7,500万円

防災行政無線整備工事費



民生費

84万円 (追加)
(1万円から3万円に増額)

すくすく出生祝金



※ 肉付予算とは

首長選挙が2月に行われたため、新年度は骨格予算でしたが改選後に新首長が政策的経費や新規事業を追加する補正予算を言う。

農林水産業費

2,398万円

新規就農者用住宅の建設（本郷南部地区）



商工費

54万円

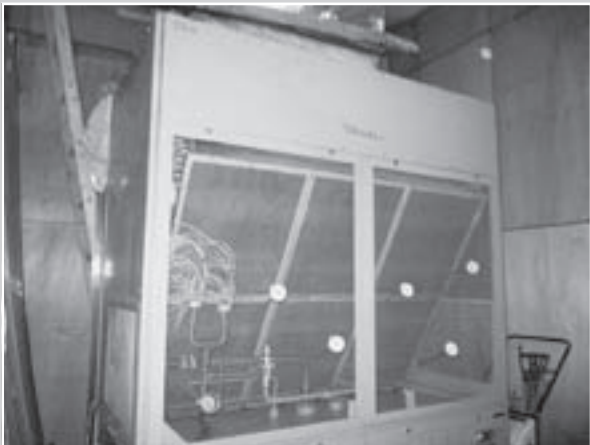
藤田工業団地測量設計等委託料



農林水産業費

210万円

J A米倉庫冷房設備更新に補助金



商工費

582万円

健康温泉館の冷却塔更新



土木費

4,810万円

三合田久保線等の舗装補修工事費



土木費

2,000万円（追加）

古寺登山口駐車場整備の測量設計等委託料



教育費

813万円

大江中学校へのスクールバス購入費



土木費

500万円

町道前田線等へのグリーンベルト設置



統合保育園整備計画の修正動議を否決

1 修正内容

補正予算の質疑が終了した後、結城岩太郎議員が修正動議を提出した。児童福祉施設費補正額2,845万円の中、わかば保育園の整備に向けた実施設計委託料や用地費等の予算額2,770万円を減額すること。

2 提出理由

外部検討委員会からの報告概要として、「小規模になっても地域の保育園として現行のまま存続していただきたい」というお願いがある。これを無視して、後で悔いを残すことにならないのか。さらに建設費が6億円近い予算となれば、町場に建設すべきという町民の声が多い。この重みを受けとめる必要がある。

3 討論

修正動議に反対

松田議員 議場の中で決議したことを何ら理由もなくくつがえすことは、議員の資質等を疑わざるを得ない。

時代の推移から子どもの保育、教育を考えれば、町民として納得して今日まで町政の運営に賛成してきた。

町が提案したとおりでよい。これを政争の具にしてはだめである。

修正動議に賛成

関野議員 統合すべてに反対ではないが、今後ますます少子化が進んでいく時代に、何故、今、保育園を統合しなければいけないのか。

5年10年先の子どもの数を見ながら、保護者、町民の声を聞きながら、もう少し時間をかけても遅くないと考える。

宇津江議員 設計図には保育園の整備だけでなく、屋内児童遊戯施設も盛り込んである。

屋内児童遊戯施設は、利便性やわかりやすい場所として、駅前公有地広場に建設を望むものです。町民の声を反映させ、町場の活性化を図る必要がある。

修正動議に賛成

関野 幸一 議員
安食 幸治 議員
宇津江 雅人 議員
結城 岩太郎 議員

修正動議に反対

毛利 登志浩 議員
佐藤 敏春 議員
菊地 勝秀 議員
伊藤 慎一郎 議員
土田 勸一 議員
松田 敏男 議員

※ 修正動議とは

原案に対し、議員が修正の提議を行うとき、提出する動議のことをいう。

行

政

報

告

教育長

新中央公民館7月18日
開館!!

工事の進捗状況

5月中旬に、工事を終え、6月10日に建物を引き受け、7月1日には、教育委員会の事務所を現在の仮事務所から新中央公民館に移しました。

そのうえで、7月18日の祝日に開館イベントを行なうながら供用を開始したいと考えています。



待ち望んでいた新中央公民館

愛称は「ぶくらす」と
決定

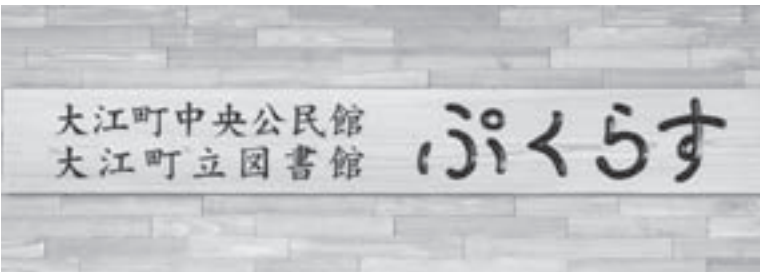
新中央公民館の愛称について

新中央公民館を老若男女誰でも気軽に、そして愛着をもって利用してもらおうと、愛称を公募しました。

その結果、幼児から学生、高齢の方まで、幅広い年代層の方々から計95点の応募をいただきました。

厳正な選考を経て、町内の鴨田康介さんから応募いただいた「ぶくらす」を採用しました。

名称には、町内で発見されたヤマガタダイカイギウの愛称「ぶくちゃん」のように皆から愛される施設になってほしいという願いと、利用する方々の学び舎、クラスルームであってほしいという総合計画で示している、ここに暮らす喜びを皆が実感できる場所であってほしい・・・などの願いが込められております。



明るく広々とした教育長室



西山杉の香りがする図書館

第3回臨時会（補正予算）

町づくりへの鋭い質問!!

29年度、役場庁舎内のエレベーター工事に着手

松田議員 町民待望のエレベーターができることで、完成時期等を伺う。

総務課長 今年の秋ごろまでには事業費及び内容を検討し、来年度の予算に工事費を計上します。

来年度から工事を進める予定。

集落活性化交付金は継続して申請

結城議員 集落活性化交付金は今後、何年間続くのか。

政策推進課長 町民から好評を得ていることから継続してこの金額を保持しながら予算要求をしていきます。

結城議員 300万円追加となったが、今後、さらなる上乗せ等の考えはあるのか。

政策推進課長 この金額で良いのか、区長の意見などを聞きながら予算に反映していきます。

町長 金額の問題もあるが、集落や個人の基礎体力が必要である。

スムーズに対処できるような、目的に沿った交付金が望ましい。

整備

深沢、伏熊区のため池を整備

伊藤議員 国の防災減災事業の一環として今年度は、深沢、伏熊区のため池を整備するとしているが、受益者の負担はあるのか。

農林課長 負担はありま

せん。

新規就農者用住宅は毎年計画

佐藤議員 計画している新規就農者用住宅と既存住宅との違いは。

農林課長 敷地の造成や合併浄化処理槽などを新たに計画する必要があり、300万円増加となりました。

宇津江議員 建築場所はどこか。

毎年、建築を計画していくのか。



歴史を感じさせる伏熊のため池

農林課長 本郷南部地区と考えています。

また、毎年、計画するよう努力します。

宇津江議員 新規就農者の方からは、新しい住宅よりも空き家をリフォームした住宅を望む声があるがどうか。

農林課長 空き家をリフォームし応援できないか、今後、検討します。

町長 この事業の基本は、林業振興、西山杉を建築材として世に送ることはできないかななどの目的も

ある。

高名な建築士を呼んで、大江町型住宅のデザイン性、空間性を広めたい。

積極的に企業誘致を進める

毛利議員 藤田工業団地への新たな企業誘致対策は。

政策推進課長 今年度中に基本構想を策定し、29年度に測量設計、用地買収を終了し、30年度から

工事を進める計画です。

防災行政無線の工事に着手

毛利議員 防災行政無線の工事計画を伺う。

総務課長 今後、入札し、12月の降雪前まで工事完了する予定です。

その後、3月まで装置の調整を行い、29年4月1日から運用開始の予定です。



早期に企業誘致を!

施設の立地を検討

平成28年第2回大江町議会定例会が、平成28年6月13日から15日までの3日間開催された。大江町教育委員会教育長の任命など人事案件が2件、請負契約の締結及び財産の取得、条例の制定及び一部改正が14件、指定管理の指定、並びに一般会計補正予算、国民健康保険特別会計補正予算、農業集落排水事業特別会計補正予算などが上程され、すべての議案を全会一致で可決した。

行政報告 町長

採用に住所要件を課さず

○大江町職員の採用

平成28年度の大江町職員採用試験について、一次試験を9月18日に、上級行政職、土木技術職、初級の若干名を予定しています。

今後5年間で17人の定年退職予定者がいることなどを考慮し、退職者数を上回る人数を確保したい。なお、今年度から住

所要要件を課さないこととし、特別な理由を除き町内に居住できる方を求めていると考えています。

朝日連峰登山口の整備を拡充

○平成29年度西村山地方開発重要事業要望事項

寒河江西村山の1市4町で組織する西村山地方総合開発推進委員会では、平成29年度の要望事項を「公共下水道に対する支

援の強化、「米価下落に係る稲作経営安定に向けた支援」、「朝日連峰の登山口の整備拡充」などの事項を中心に10項目の要望事項を提出しました。

○株式会社大江町産業振興公社の決算報告並びに事業計画
公社で管理している温泉施設の年間利用者数は、11年ぶりに61万人を突破し、大山自然公園、交流ステーションを含めた全体で、63万2,047人となり、7%の増となりました。売上高は2億8,990万3,000円、19%の増で、この結果、当期純利益は、140万8,000円となりました。

第22期事業計画については、1施設1企画を基に、新たな顧客獲得に努めるとともに、町産品の販売力の向上を目指すこととしております。

利用者11年ぶり 63万人を突破!



早期に駐車場の整備を

駅前公有地に商業

商業施設を 検討

○左沢駅前公有地の活用の検討状況

検討委員会での結果や町民アンケート等を踏まえ、商業施設の立地を念頭に検討を進めています。現在、ホームセンターを展開する事業者に対して、町が建物を整備し、利用料を事業所から支払ってもらうことを前提に前向きな回答を得ております。しかし、生鮮食品を扱っていないため、町内業者で商品を出す業者がいれば、展示スペースを用意するとの回答を得ております。

今後、商工会とも協力し、可能性を探っていきます。



大江分署にホース乾燥柱設置

○西村山広域行政事務組合議会報告

第一回定例議会が3月23日、寒河江市議場で開催された。監査委員に岡崎吉博氏（朝日町議会）、大沼幸一郎氏（寒河江市議会）を選任し、平成28年ど一般会計予算など16議案を原案のとおり可決した。

一般会計は13億5,348万円で、主なものは消防ポンプ自動車・防火衣購入費4,600万円、車庫建設、大江・西川両分署ホース乾燥柱工事費2,640万円となった。また、クリーンセンター、斎場特別会計予算は、12億8,477万円となり、全体の大江町分負担金は、前年度に比して0.4%の増となった。

新教育長に犬飼氏 後任の委員には阿部氏

○議第61号

大江町教育委員会
教育長の任命



犬飼藤男氏（1区）

富樫是行教育長が本年7月31日をもって、辞任したいとの申し出を受けて、新たに現教育委員である犬飼藤男氏を教育長に任命することに全会一致で同意しました。

なお、法律の一部改正に伴い、従来、教育長の選任は教育委員の互選でありましたが、首長が議会の同意を得て任命することになり、特別職扱いとなります。

○議第62号

大江町教育委員会
委員の任命



阿部国彦氏（葛沢区）

犬飼藤男教育委員が教育長となることから、後任の委員として、阿部国彦氏を任命することに全会一致で可決しました。阿部さんは、葛沢に在住し、山形県農業協同組合中央会に勤務されております。



○議第63号
**平成28年度大江町防
 災行政無線整備工事
 請負契約の締結**

平成28年度大江町防災行政無線整備工事の入札が4社で行われ、次の業者が落札し、議決しました。

- ・請負業者 山形市平清水1丁目1番75号
- 山形パナソニック株式会社
- 代表取締役 清野寿啓
- ・請負金額 3億3,985万円

なお、工期は3月末日です。

○議第64号

財産の取得

中学校のスクールバス1台を更新するため、4社で入札した結果、次の業者が落札し、議決しました。

- ・請負業者 大江町大字藤田46番地1

ますやモーターズ
 代表 五十嵐佳平
 ・請負金額 749万円

○議第65号

**大江町立図書館の
 設置及び管理に
 関する条例の制定**

新公民館に町立図書館を併設するため、関連する条例を制定するもので、原案のとおり可決しました。

○議第66号から議第73号
**まで、各施設に係る設置
 及び管理に
 関する条例
 の一部改正**

- 東地区公民館が町民ふれあい会館に、西地区公民館が区公民館が
- 克雪管理センターの名称になりました。

新中央公



新しい中央公民館の大ホール

民館、図書館、ふれあい会館、学校施設、歴史民俗資料館、社会体育施設、健康増進センター、交流ステーション、小倉交流館の使用料について、本年7月1日から平成31年度末まで減免する条例改正を原案のとおり可決しました。

○議第74号

大江町特別職に属する者の給与に関する条例の一部改正

教育委員長の職がなく

なるため、特別職から削除するもので、原案のとおり可決しました。

○議第75号

**大江町やまがた地
 鶏食鳥処理施設の
 指定管理者の指定**

大江町やまがた地鶏の食鳥処理施設を8月1日から供用開始すべく、指定管理の公募をしておりましたが、次の業者を指定するため、議決しました。

- ・指定管理者 大江町大字藤田127番地14
- ・兼子土木株式会社
- 代表取締役 兼子友理子

○議第76号

**平成28年度大江町
 一般会計補正予算
 (第2号)**

臨時福祉給付金事業やわかば保育園改築・改修時に活用する町有林伐採

等費用の計上、町道中の畑線などの道路復旧工事が主な補正で、3,150万円を追加補正し、総額で52億2,000万円となることに、原案のとおり可決しました。

○議第77号

**平成28年度大江町
 国民健康保険特別
 会計補正予算(第
 1号)**

平成30年から国民健康保険の制度改正に向けたシステム改修費と還付加算金を追加するもので、134万円を追加し、総額で9億8,214万円とすることに、原案のとおり可決しました。

○議第78号

**平成28年度大江町
 農業集落排水事業
 特別会計補正予算
 (第1号)**

深沢・伏熊地区農業集落排水処理施設の設備故

障に対応するため、255万円を追加し、総額で4,485万円とすることに、原案のとおり可決しました。

請願第3号

**件名 地方財政の
 充実・強化を求め
 る請願**

請願者

村山市榑岡新町2丁目12-7

連合山形北西村山地区協議会議長 高橋正昭

請願趣旨

地方自治体は、社会保障や被災地の復興などが拡大する中で人口減少など新たな課題に直面している。来年度政府予算は国民を犠牲にすることのないよう請願する。

総務文教常任委員会で慎重に審議し、採択と決定しました。その後本会議で、全会一致で可決し、関係各位に意見書を出すことに決定しました。

活発な補正予算の質疑

毛利議員 浄化槽整備促進事業補助金453万円の執行状況は。

建設水道課長 浄化槽設置事業を23基、汲み取り式や単独浄化槽からの転換事業を20基予定しております。

現在、執行は設置事業が2基、転換事業が1基にとどまっておりますが、今後、精力的に取り組んでまいります。

松田議員 隣接する行政区への連絡道が災害で通れないと聞いている。実態はどうか。

建設水道課長 中の畑線は、今回の補正で大江町分は完了します。県道貫見間沢線は、西川町側が工事中で通行できません。

結城議員 わかば保育園

改築のため、伐採する吹越地区の良好な西山杉はどれくらいあるのか。

総務課長 まだまだ十分よい杉が残っております。

毛利議員 中学校の副食給食の配膳作業を業者にやらせてもらうということだが、生徒でできないのか。

教育文化課長 これまでも、臨時職員で対応して



食鳥処理施設内の冷凍・冷蔵庫

おり、授業時間が延びたりすると、給食の時間内での対応ができなくなりますので、ご理解願います。

食鳥施設の運営は

安食議員 食鳥施設の運営には、獣医師の資格が必要と聞いたが、大丈夫か。

政策推進課長 獣医師等の資格を持った、衛生管理者を指定管理者が選び、その費用等も、指定管理者が負担することになります。

災害復旧について

伊藤議員 災害が起こるたびに、補正予算を組んでいるが、基金とか積立

金はないのか。

建設水道課長 災害復旧等に関する、基金等はありません。



ずばり!!

ここが聞きたい **新提言**

一般質問は、議員にとって住民からの重大な関心と期待を持たされる大事な議員活動の場です。町政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求める議員自らの政策提言を行い明らかにするものです。〈本会議場での持ち時間は1人1時間〉

ページ	質問者（登壇順）	質問項目
13	土田 勵一	町営バスの運行に関する提言とデマンドタクシーについて
14	佐藤 敏春	給食のアレルギー対策について
15	伊藤慎一郎	1. 外来魚撲滅作戦について 2. 広告塔設置について
16	毛利登志浩	1. 職員資質の向上と職員教育について 2. 未来を担う子どもたちへの町独自教育の実践について

議会中継インターネットを配信しております。
お忙しい時など是非ご視聴ください。

次回定例会は、
9月開催予定です。
ぜひ傍聴においでください。





土田 勳一 議員

町営バスの運行に関する提言とデマンドタクシーについて

町長／地域公共交通会議で調整をはかり、利便性を目指します。

質問

始めに「町営バス」上下線の表現については、大江町の地形から「柳川温泉」発を下りとし、「テルメ柏陵」発を上りと表現させていただく。

以前は、左沢駅発《7時59分》発に対し、スクールバス・柳川温泉発下り《7時51分》着を運行し、多くの町民の方々が利用していた。

平成28年4月1日からスクールバスと切り離し「町営バス」となり、「JR左沢線」に乗り継ぎを重視すると聞きましたが、その便は運行しておりません。今になって何故止めたのか分からないと、多くの方から不便



柳川温泉始発の町営バス

になったとの声が多く寄せられており、うまく機能していないと思う。

一番利用価値のある《7時59分》発に対しての、乗り継ぎ運行を復活すべきである。

また、左沢線への町営バスからの、乗り継ぎ時間も3分位しかなく、高齢者の方には厳しいと思

っている。「町営バス」にしたか

らには、平等な運行がとめられます。

そこで提言するのは、運行委託料も考慮しながら、「2台2人体制」にすることが望ましいと思うが所見を伺う。

町長 町営バスの運行体制等に対する町民からの指摘・要望があることを踏まえ、早急に改善策を講じる必要があり、ご提言の内容についても調

査分析を行い、その結果をもとに導入の是非について検討します。現時点においては、バス1台体制を維持しながらJR左沢線への接続や乗り継ぎ時間の確保等を図るべく地域公共交通会議において調整をはかります。

質問

「デマンドタクシー」には、多くの制約があると思うが、「町営バス」が運行してない地域の他にも高齢者・交通弱者の方がいる。「町営バ

ス」「デマンドタクシー」は、町民の足であります。行政とは言えサービス業の感覚を持ち運行をしていただきたいが、どのように思っているのか。

町長

デマンドタクシーについても、利便性を向上させるべく地域公共交通会議において運航基準や対象エリアの見直しを図り、より多くの方が満足できる制度にいたします。



デマンドタクシーを待つ高齢者

給食アレルギー対策について

町長／「アレルギー対応ガイドライン」マニュアルを作成し対応している



佐藤 敏春 議員

質問 4月の山形新聞に給食のアレルギー対応

「保育所の3割誤配・誤食」という記事が載っていた。内容は、食物アレルギーのある子どもの給食を間違えて配膳してしまう誤配や、他の子どもに配膳された食べ物を食べてしまう誤食が保育所の約3割で起きていたことが、厚生労働省による全国調査で分かった。

食物アレルギーが重症化したアナフィラキシーを経験したのは654施設、うち31施設ではあまり迅速に対応できなかったと答えている。食物アレルギーは低年齢ほど多いのが特徴で、誤食しないように見張り役の職員

が十分に確保される必要があるとのべており、重症化した場合、死に至る場合もあると聞いているが次の点について所見を伺う。

1、小・中・保育所において食物アレルギーのある子どもは何人か。

2、食物アレルギーの対応として、どのような対策や、マニュアルを作っているか。

3、万が一発症した場合、迅速に対応する為のマニュアルは浸透共有しているか。

町長 近年、環境の変化・食生活の変化により、

多種多様な食物アレルギーが確認されており、現在、食物アレルギーがあるとされる子どもは、町内保育所で4人です。

対策として、年度初めに保護者への調査を行い、その結果をもとに各学校の職員会議の場で対象の



保育園の楽しい昼食光景

児童生徒とアレルギーをおこす食材を確認するようになっています。また、担任不在の時でも適切に対応できるよう情報を共有化するとともに、アレルギーをおこす食材を除去して給食を提供しています。

万が一発症した場合に備え、学校医を講師に迎

37人がおります。平成26年に、学校医の指導のもと、エビペンの使用法などについて町内の教職員を対象に研修会を行いました。

児童生徒が安全で安心して学校生活を送れるよう各学校と連携を強化し指導してまいります。

えて、常備薬やエビペンが必要になった時のために研修会を開催するなど、情報収集とともに職員が冷静に対応できるよう努めています。

教員 教育委員会所管で小・中学校における

食物アレルギーがあるとされている子どもは小学校21人、中学校16人の計





伊藤 慎一郎 議員

外来魚撲滅作戦について

町長／県、町、改良区など全体的対策をやっていく

自然破壊のブラックバスの対策を!

質問 町内で地域のため池

においてブラックバスがはばを利かせ、フナや沼エビなどがほとんどいなくなつた。またバスの腸内からベッコウトンボの成虫が見つかったと報告されている。またブラックバス釣りに立ち入り禁止の沼に子どもを連れてきている。いつ事故が起こるかわかりません。早い対策を望むものです。

町長

有害な特定外来種として、ブラックバスの繁殖により、フナや鯉、タナゴなど在水水生生物が姿を消していく事態となり、水辺環境が破壊さ



小見のため池

れております。また釣り糸による草刈機への巻き込み被害も発生しており、ため池を管理している改良区等でも二次被害に困っていることも聞き及んでいます。対策として改良区では、ため池への立ち入り禁止をすることも、根本的な原因であるブラックバス等の駆除について、県、町を含め様々な対策を検討中です。小見大堤と藤田ため池において、電気ショッカーによる外来種生息調査と駆除を実施しております。今や沼だけではなく、川でアユをエサにしてい

るし、さらに川鶉の繁殖によって、アユは中からと外から攻められており

まして、大江の宝であったアユも今、ピンチであります。

広告塔設置について

町長／「ただならぬ景観」として検討する

質問

大江町のキャッチフレーズが上手くないか。大江町には2本の国道が走っておりますが、ここから大江町とか「またおいでください」みたいな看板があってもよいのではないか。

町長

町制55年を記念して町のキャッチフレーズ「最上川舟運の歴史とロマンの町大江」を決めさせていただきました。観光パンフレット、各種ポスター、町の封筒などに活用させていただいています。看板は、立てるよりその後のメンテナンスが大変であることはご案内のとおりです。看板は、境のため、行政区のためなのかいろいろな考え方があります。

国道458号線から寒河江方面が大江町に入ってくる時、少し下がった最上橋のところで朝日連峰が見え、素晴らしい景観がひらけてくる。そこで提案したいことは、「よつこそ最上川舟運の歴史とロマンの町大江」と大きな看板を立ててはどうか。

歴史を感じ、そしてとらえて、ロマンをかもし出すような、景観づくりの中で「重要な景観保全」にあったように検討してみたいと考えます。



大江の玄関に広告塔を!

議員のつぶやき

キャッチフレーズ、計画倒れにならないように...やる気が試させられる。

職員資質の向上と職員教育を伺う

町長／信頼される職員の基礎づくりを目指す



毛利 登志浩 議員

質問

町づくりの端緒はどこにあるのか。いうまでもなく町づくりの執行者は町長にあることは論を待たないところであるが、首長を補佐し、実働部隊として実践していくのが職員である。

職員教育については、

県職員との人事交流を始め、いろんな機会を捉え実施していると理解するが、町民サイドに立つと、接遇の捉え方、町民と共に生きる感覚、役所的な考え方など、まだまだ対応に温度差があると思われる。

今後の職員資質の向上と職員教育の方向性について、次の点について町長の所見を問う。

町長

- (1) 新人職員の研修の在り方について
 (2) 中堅職員の研修制度について
 (3) 県職員との人事交流について
 (4) 民間法人への体験研修について

(1)、(4)については、公益的法人等への職

員の派遣等に関する条例及び施行規則で定める団体は、碧水会と社会福祉協議会となっておりますが必要であれば、拡大を検討していきます。(2)、(3)については、実態を把握し、より良い方向を検討します。

未来を担う子どもたちへの町独自教育の実践は

教育長／自らの力で未来を切り開き、たくましく育つ教育を実践

質問

左沢小学校の生徒数が240人、本郷東小学校の生徒数が118人、大江中学校は204人となつている。こうした中、教育振興計画に基づいた町独自の「共生教育」を柱に教育活動を実践していると思料するが、未来の大江町を担う人材の育成という観点と「生かされ・生きている」情操教育、つまり、逞しく生きる力の醸成が求めら

れており、各学校の独自性が実践されてしかるべきと考えるが、本町の学校教育の「共生教育」が子どもたちや保護者にどこまで根づいているのか教育長の所見を問う。また、「守りの教育」から「攻めの教育」にどこまで挑戦できるかが大きな課題であると考えるとき、次の点についても所見を聞きたい。

- (1) 2校しかない小学校の

教育長

(1)は、演劇鑑賞、緑の少年団、陸上競技大会などを実施しておりますが、今後の推移を見て、検討していきます。(2)は、外国語活動フォロワーアップ事業などに取組んでいますが、国際感覚を身につけられるよう、町独自の活動を展開していきます。(3)

交流事業を適度に実践する可能性について
 (2) 国際理解のための外国派遣事業の補完事業の可能性について
 (3) 学校と地域のつながりを重視しているが、具体的な取り組み状況について
 (4) 中学校の部活動の考え方について
 (5) 自ら楽しく、進んで勉強することができる子ども環境づくりにについて

は、小学校ではキャリア教育や体験活動等、中学校では、上野公園での合唱や町のPR行動など、地域の方々との接触、交流を深めています。(4)は、中学校の考え方を尊重し、部活動を支援したいと考えます。(5)は、デジタル教科書やICT機種活用や新しくできる図書館をするなど家庭の積極的な働きかけなど連続性を重視し、環境づくりを進めます。



正調最上川舟唄全国大会。大江中の合唱

総務文教常任委員会委員会活動

元気いっぱい
の左沢小学校に
おじゃましました



大江中生徒による上野公園での合唱



左沢小の元気はつらつ授業

5月23日(月)左沢小学校に学校訪問しました。始めに、教育長より大江中の修学旅行についての報告がありました。上野公園で合唱が終わった後に大江中の生徒が、一生懸命に町の紹介しながら観光パンフレットを配布したところ、パンフレットをもらった方から子どもたちが紹介した大

江町に行ってみたくてメールが来たそうです(さすが大江中)。子どもたちも立派な観光大使です。教育文化課との意見交換会の後、左沢小学校において、学年ごとの授業を見せていただきました。教室では1年生も元気よく手を上げ、大きな声で答えていました。体育の

授業では、体育館いっばいに響く、元気な声を出しながら走りまわっていました。授業の視察後に伊藤順一校長先生より、学校経営の報告を聞き、各委員からも、それぞれ活発な質問が出ました。小学校・中学校も元気で大きな声でありさつできる、大江の子どもたちから、我々大人たちも元気をもらいました。

(株)大江町産業振興公社と議員との懇談会

(H28・6・17)

公社より報告

健康温泉館の木風呂全面改修し、有機ELを使用したディスプレイ等の整備に伴って、創業以来最高の入浴者を頂いた。レストランかわかぜが直営になり、新メニューの開発、地鶏を使ったメニューの提供でなんとか利益を出すことができた。これからも社員一人ひとり「おもてなしの心」でより多くのお客様に満足して頂きたい。

議員より

1. 柳川温泉のお客様回復は、神通峡の復旧がカギではないか、それと、料理関係が課題である。
2. スピード感を持った決断が必要である。役場の体制ではなく民間企業の組織感で対応すること。
3. 交流ステーション、大山自然公園の経営がこれからの課題ではないか。

営業実績 (H27年度)

施設名	利用者数	人	売り上げ金額	円
テルメ(上・下)シニアセンター	525,080		184,372,441	
柳川温泉	85,376		61,554,254	
大山自然公園	3,875		8,074,386	
交流ステーション	18,084		7,635,202	
合計	632,407		289,917,673	

(テルメ = 健康温泉館・老人福祉センター拍陵荘)

私もひとこと、頑張っています



村木 均
(山崎区)

大江町に移住して早3年が経過し、農業に奮闘する日々を過ごしております。

山形において、知らない人はいない上杉鷹山の言葉ですが、山形以外では、言葉は知っていても、上杉鷹山を知らない人もいます。恥ずかしいながら、私自身も言葉と名前しか知らず、20代後半に本を読み、初めて上杉鷹山を知りました。

移住した当時は、方言がわからず苦労したことを思い出します。

今回、文章を書く機会をいただき内容は自由とのことでしたので、私が感銘を受けた2つの言葉を簡単に紹介したいと思います。

1つは、「思うことから始めろ、そして強く思うこと」です。

これは前職の経営者から言われた言葉ですが、人は実現不可能と思えることでも、始めに思い付き、更に思うことで実現可能にできました。

例えば、「月へ行きたい」、「どこに居ても連絡を取りたい」等の思いがあり、それを強く思った人たちが、アポロ計画で月へ行き、スマートフォンを作ったのです。

自分自身に限界を設けないという点で感銘を受けました。

2つ目は、「なせば成る なさねば成らぬ何事も 成らぬは人のなさぬなりけり」です。

故ケネディ大統領が「世界で最も尊敬する政治家」と評したこともそのとき知りました。

私は、農業を始めるため、会社を退職した際、この2つの言葉を良く反芻していました。

そして移住を決めたとき、強い不安を抱えながらも前向きに考え、夢や希望を強く持ったのも、この言葉のおかげです。

私を含めた新規就農者や研修生などの移住者は、個々の思いは違えども、強い不安と夢や希望を持って移住を決意してきた者たちです。

まだまだOS INの会や町の人達に支えられることが多いですが、皆さんと一緒に大江町の将来を思い馳せたいものです。

まだまだOS INの会や町の人達に支えられることが多いですが、皆さんと一緒に大江町の将来を思い馳せたいものです。



桃の成長を丹念にチェック

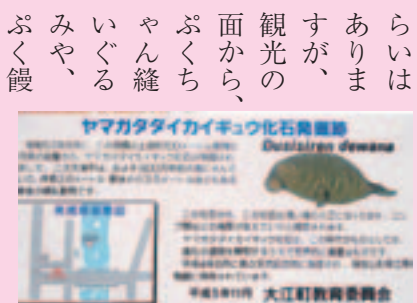
編集◆後◆記

新中央公民館の愛称が「ぶくらす」と決まったことで、今回から議会だよりの表紙に「大海牛ぶくちゃん」のイラストを掲載しました。

愛嬌のある顔で、大江町の皆さん今後ともよろしく・・と言っているような気がします。

この山形大海牛は、昭和53年に用地区を流れる最上川の川底から、左沢小学校の2人の生徒が発見しました。

海牛類の研究者、アメリカのドムニング博士の鑑定により、世界的に貴重な新種の大海牛であることがわかりました。町の誇りと言っても良いでしょう。また、時期が遅れたき



頭などの商品が欲しいと思う今日です。

(記・宇津江 雅人)



【発行責任者】

◆議長 小野 祐一

◆【大江町議会広報常任委員会】

◆委員長 宇津江雅人

◆副委員長 毛利登志浩

◆委員 関野 幸一

◆委員 菊地 勝秀

お詫びと訂正について

前号139号の11ページの文章の中で荒戸高校とありましたが、正しくは荒砥高校の誤りでした。訂正してお詫びいたします。